

VOL.6 第60号

YO OKO OHAMA TENNIS ASSO OCIATIO ON NEWS

|発行 横浜市テニス協会 総務部 〒231-0028 横浜市中区翁町1-5-5 関内スクエアービル306号 TEL045-663-0557 FAX045-663-0558

第68回

〈ダブルス〉 般男女は混戦模様、年齢別は実力者勢揃い

4月5日(土)に始まりました第68回市民体育大会ダブルスは、6月1日 (日)の清水ヶ丘公園テニスコートでの一般男女の準決勝、決勝戦を 持ちまして無事終了いたしました。17種目での募集でしたが、女子65歳 以上で参加者が集まらず、前回同様16種目での実施となりました。

一般男女においては、本戦にて多数のW.Oがあり、また、予選上がり ペアの活躍が目立つなど、混戦の模様を呈した試合内容でした。その様 な中で、一般男子は、中山・田中ペア(橘TA)、一般女子は、林・橋詰ペ ア(メガロス横濱)が大会を制しました。各年齢別に目を向けてみますと、 今まで市民大会をはじめとする各種大会で、何度も対戦したり、クラブ内 でいつも練習されているペアや選手同士が対戦する試合が多数あり、 お互いに手の内を知り尽くしている分、技術的な面はともかく、精神面、 戦術面において優れたパフォーマンスを発揮した組が最終的に優勝す

るなどの好成績を収めたようです。優勝者の顔ぶれを見ますと、やはり実 力者が勢揃いした印象を受けました。

最後に、出場される選手へのお願いといたしまして、ドローの「注意事 項」にも記載されておりますが、エントリー時には所定時刻の10分前まで に、ダブルスの場合はペアで、テニスのプレーが出来る服装での届出を 徹底していただきたく思います。過去の例といたしまして、サンダル履きで のエントリー後、テニスシューズを持参するのを忘れたことによりプレーが 出来ないこともありましたので、ご注意ください。

なお今大会の運営に関しまして、JTA審判員・協会理事の方々にこ の場をお借りしてお礼申し上げます。来年以降もより充実した大会にな るように、皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。

(市民ダブルス委員長 中嶋)

〈一般男子の部優勝〉 シングルスに引き続きダブルスでも優勝 中山 賢太・田中 謙伍(橘Tアカデミー)

先ず、今大会を開催し運営してくださった関 係者の皆様にお礼申し上げます。

シングルスに引き続き、ダブルスでも優勝で きて嬉しく思います。スコア的にも内容的にも 厳しい試合が幾つもありましたが、負けない で大会を終われたのは、精神面で成長できて いるのかなと思います。

今後は、体力面をしっかりつけていきたい と思います。オープン大会も定期的に出始め、 ランキングも上がってきているので、そちらの ほうも頑張りたいと思っています。

(田中記)



初優勝!

林 真奈美・橋詰 恵美(在勤・メガロス横濱)

初めて横浜市の大会に出場しました。もう 夏と感じるほどの暑さと強い風で体力的に 厳しい試合が続き、決勝では足が攣ってしま うというアクシデントもありましたが、優勝と いう大きな結果を残すことができ大変嬉しく 思っております。なによりもパートナーである 橋詰さんと試合のプレッシャーを感じることな くテニスを楽しむことができ、いい思い出にな りました。

最後に素晴らしい大会を開催してくださっ

た横浜市テニス協会の方々とコートレフェリー の方々に心より御礼申し上げます。ありがとう ございました。 (林記)



〈男子35歳以上の部優勝〉 緊張感が漂う

飯沼 慶·新川 雅(橘Tアカデミー)

まず始めに、長期間にわたって本大会を運 営してくださった関係者の皆様にお礼を申し 上げます。横浜市民大会はトーナメント形式と いうこともあり、普段出ている草トーや実業団 の団体戦とはまた違った緊張感が漂う試合で した。その中で緊張しながらも楽しんで試合 ができ、優勝できたことを非常にうれしく思っ ています。今回の経験を活かして、今後もレベ ルアップできるように頑張っていきたいと思い (飯沼記)

「横浜市民はレベルが高い」と聞いていたと おり、初戦から接戦が続き、楽しくプレーでき ました。年齢別においても昔から腕をならした 選手も多く、テニスを長く楽しんでいる方が多



い印象を受けました。試合に勝っても負けて も、テニスという共通の趣味を持つ方々と、楽 しく笑顔で試合を振返りつつ交流できるの もまた、市民大会の楽しみ方のひとつと思っ ています。 (新川記)

〈男子40歳以上の部優勝〉 目標に向かってチャレンジ

東樹 康之・木下 裕介(ルネサンス天王町・ラック港南台TG)

今年の目標がズバリ優勝のみと決めて挑み ました。苦しい場面では「逃げるようなプレー をしていたら優勝出来ない、自分たちのテニ スをやろう。| そう声を掛け合い目標に辿り着 くことが出来ました。最高のパートナーである 木下と組めた事に感謝です。

まだ連覇をした事が無い横浜市民大会、こ のレベルの高い大会で連覇をしたいというの が、私と木下の初めて優勝した時からの目標 です。来年がその目標を達成させるチャンス の年となるので、木下と一緒に目標にチャレン ジしていきたいと思います。

・緒に練習しているアドバンスの仲間、ル ネ天王町のコーチ陣、今後も一緒に練習お願 いします。ラック港南台TG、今後もお世話に なります。東樹組の皆様、応援ありがとうござ いました。

最後に横浜市民大会運営スタッフの皆様、 いつも素晴らしい大会ありがとうございます。 来年も頑張ります。 (東樹 記)



(男子45歳以上の部優勝) 念願の優勝 岩波 広明・田中 久敬(とつかTC・AGC庭球倶楽部)

毎年この横浜市民大会に参加させていただいて、毎回優勝することの難しさを感じていました。今回念願であった優勝を手にすることが出来て嬉しく思っています。今回初めてペアを組んでくれたパートナーに感謝です。

決勝戦では相手ペアのお仕事の都合で対 戦出来なかったのが、とても残念であります。 対戦予定だった選手とは実業団でも顔を合 わせたこともあり、近いうちに対戦を実現しよ うと思っております。市民大会では協会関係 の方々のご苦労をいつも感じております。暑 い日、寒い日、そして雨の日と本当にお疲れ様 でした。皆様に心から感謝申し上げます。

● 一般男子●

井 手・坂 ローーーーーー
(GODAIテニスカレッジ海楽・GODAIテニスカレッジ海楽・GODAIテニスカレッジ海楽・GODAIテニスカレッジ海北)

 \blacksquare

Ħ

中

窄

z 内 SS))

田・佐々木 =-ス・エバーグリーンTF横浜)

Ф

谷

伊藤・松井 ----(GODAIテニスカレッジ自楽・とつかTC)

山長 代

田·長

橋・戒

高 橋·竹

横 尾·赤 (とつかTC)

小 山・石 (GODAIテニスカル

西 尾·金 (在勤(TIPNES)

大 木・松 岡・ (在住(エヌプランニング)・ウエス 長 嶋・井 田 -(GODAIテニスカレッジ港北)

中山・田(橘エアカデミー)

飯 沼・新 (橘Tアカデミ

石 井・ 頼 (橘Tアカデミー)

入 江・嶋 (メガロス綱島)

寿·飯

学見会) 山 本・本 (下川井TC・Tプ 福 本・市 (HCKS・在住) 小 状である

(東芝横浜T部) 片 山・相

いまる (夢見会・在勤) 猪、野・高

始 (在住) 板 垣・田 (夢見会·在住)

伊澤・川 ロー (雄(エメークリーンエト横ル・横テニスクラフ))

出

間

ΪIÎ

⊞

Ш

野·坂

小須田・國 次 (GODAIテニスカレッジ白楽)

長

松

内 (とつ) 3R 63

62 62

26 62

64

36 62

60

61

62 63

●男子35歳以上●

●男子50歳以上●

QF $^{63}_{26}$ SF

61 64

76(0)

wo

QF

Ret

26 62

06 64 64

67(6)

61 75

優勝

飯沼·新川

(橘Tアカデミー)

福寿·飯岡

(夢見会)

(田中記)

SF

61 76(8) 優勝

出

63 中

(橘Tアカデミー)



(男子50歳以上の部優勝) きめ細かいご配慮に感謝 福寿庸・飯岡兼一(夢見会)

横浜市テニス協会役員の皆様、また運営に携わった皆様、大変お疲れ様でした。私たちが奇跡的に3連覇を達成できたのも、企画・立案から運営に至るまで、様々にご尽力いただいた皆様のおかげであり、改めて感謝申し上げます。また、試合結果の迅速なホームページへのアップなど、参加者に対するきめ細かいご配慮、本当にありがとうございます。

今年の決勝戦は、まさに薄氷を踏む勝利でした。対戦相手にマッチポイントを握られ、もうだめかと諦めかけましたが、そのときペアのミラクルショットが飛び出し、ぎりぎりのところで勝つことが出来ました。追い詰められても動じず、スーパープレーでピンチを切り抜けたペアの強靭な精神力に敬服するとともに、優



勝に導いてくれたことを感謝しています。年とともに、パワーは衰えてきていますが、いつも一緒にテニスをやっている仲間とともに、来年もこの大会に出場できればと思っています。

(福寿 記)

(男子55歳以上の部優勝) クラブメンバーが好結果

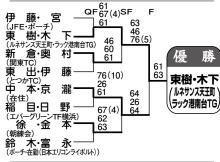
宮島 信行・和田 雅夫(亀の甲山TC・サリュートTS)

まず始めに、今大会に運営に携わった協会 役員および関係者の皆様に感謝申し上げま す。今回のペアの和田さんとは初めての市民 大会出場でした。準決勝ではなかなかペース を掴めず、8ゲームマッチであることも相まって 非常に厳しい試合になりましたが何とか勝つ ことが出来ました。当然、負ければ終わりです のでそこでの勝ちが大きかったと思います。

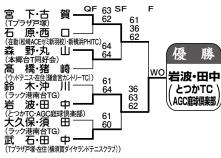
また、決勝では同じクラブメンバーとの対戦という、何回か決勝戦はしておりますが初めての経験をさせて頂きました。クラブでは練習や何十回もゲームをしておりますが、やり易いやらやり難いやらまた違った緊張感を味わいました。次回も同じようになればと思い、個人的にですが皆で切磋琢磨したいなと考えています。更に、今回の大会ではクラブメンバーが一般男子3位、60および65歳以上男子で優勝と、今までにない好結果だったことも



●男子40歳以上●



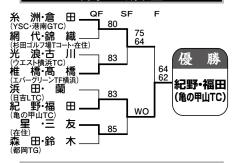
●男子45歳以上●



●男子55歳以上●



●男子60歳以上●

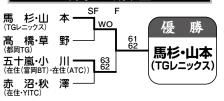


●男子65歳以上●

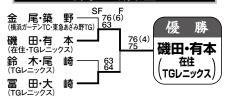
wo



●男子70歳以上●



●男子75歳以上●



嬉しいことです。最後になりますが、50歳も後半となり怪我をしないよう心がけこれからも目標持って楽しいテニスを続けて行きたいと思います。 (宮島 記)

《男子60歳以上の部優勝》 彼を知り己を知れば百戦殆うからず~テニスは最高 紀野 政明・福田 文夫(亀の甲山TC)

決勝の相手は互いに知りつくした第1シードの倉田・糸州ペア。強風の中、自分たちのペースに持ち込めずファーストセット2ー4と苦戦。ここで二人期せずして戦術の変換を想起しリターンでの2バックでじっくり戦うことに決定。そこからペースを掴め逆転でセットを奪取、セカンドセットもその流れで戦えました。標題の孫子の兵法ではないもののペアとのコミュニケーション及び戦術転換による勝利はダブルス冥利につきるものです。この優勝はよく練習してくれるクラブ内やその他のテニス仲間によるものと二人で本当に感謝しています。

今大会55・60・65歳で同じ亀の甲山テニスクラブの仲間が優勝できたこともうれしい限りです。最後に今回も多数の参加者や悪天候によりスケジュール調整が大変な中企画・運営に携わっていただいた横浜市テニス協会関係者の方々にこころから感謝申し上げます。

(紀野記)



(男子65歳以上の部優勝) 市民大会歴25年

東方 容三・諏訪 博信(亀の甲山TC・エバーグリーンTF横浜)

横浜市民テニス大会に参加するようになり25年、毎年テニス協会への協賛のつもりで参加してきましたが、今回優勝することができ大変うれしく思っています。トーナメント前半の競った試合で経験豊富なパートナーに助けられ競り勝てたのが大きくペアに感謝です。又日ごろ練習・レッスンにつきあってくれるクラブの若人(?)にもお礼を言います。

大会の開催、運営に多大な努力を惜しまない (本当に大変な事と思います) 関係者の方々にお礼申し上げます。これからも体力・気力の続くかぎり大会に参加したいと思います、ありがとうございました。 (東方 記)



(男子70歳以上の部優勝) 限界への挑戦

馬杉 秩彦・山本 正之(TGレニックス)

今回70歳以上の部で3連覇することが出来、本当に喜んでおります。毎年体力の衰えを どのように克服するかが最大の問題となる年 齢になり、いろいろ考えますがなかなか上手 くいかないのが現実です。走ってみたり、筋ト レしたりしますが長続きしません。楽しいテニ スを出来るだけ多くやる。それが一番やり易 い方法で週に3回位やりました。クラブの仲 間と楽しい時間を過ごすことが健康、体力維 持、ボケ防止に一番であると思っております。

応援していただいたクラブの皆さんに本当 に感謝しております。来年もまた参加できるよ う励みたいと思っておりますテニス協会の方々 の素晴らしい運営に毎回感謝しております。

(馬杉 記)



《男子75歳以上の部優勝》 80歳以上の部も…

磯田 慶佑・有田 誠一郎(在住・TGレニックス)

決勝の相手は同じテニスクラブの仲間で、私のテニスを知り尽くしている二人である。その為 "昨日の友は今日の敵"とばかりに私の弱点を攻めまくって来た。これを動きの素早いパートナーの磯田さんが走り回ってカバーしてくれたおかげで何とか勝つことができ、感謝の念で一杯である。

75歳以上の部では、出場者全員の技術レベルが均衡していることを実感した。全ての試合が接戦の連続で、どのチームが優勝してもおかしくない内容だったと思う。元気な高齢者が増加している昨今、80歳以上の部も用意していただければ大いに励みになると思う。最後に本大会運営に携わって頂いた横浜市テニス協会の役員、審判員の皆様に感謝申し上げます。 (有本記)



〈女子40歳以上の部優勝〉 たくさんの方に感謝

橋本 優子・兵藤 寛美(エバーグリーンTF横浜・在勤(鎌倉ローンテニスクラブ)

まず始めに、横浜市テニス協会員の皆様、今大会運営に携わって下さった皆様に心よりお礼申し上げます。天候に恵まれ、楽しくテニスをさせて頂きました。橋本さんとは初めてのペアでした。お互い緊張感もありましたが、1ポイントをどういうかたちで展開していくかをよく話し合いながら試合に臨みました。接戦となった時、よく相談し実行出来た事が今回優勝につながったと思っております。

ペアの優子さん、たくさん声を掛けて下さり有り難うございました。練習、アドバイスして下ったエバーグリーンTF横浜や鎌倉ローンテニスクラブの皆様、応援して下さったお友達、有り難うございました。5歳の娘の子守をしてくれた家族、有り難うございました。たくさ

んの方に感謝の気持ちで一杯です。これから もレベルアップを目指し、テニスを楽しみたい と思っております。 (兵藤 記)



〈女子45歳以上の部優勝〉 お互いを信じて

二瓶 真紀子・萩野 一枝(金沢テニススクール・在住)

伝統ある横浜市民大会、初めて45歳以上 女子ダブルスに出場させて頂きました。好天 と幸運に恵まれ優勝が出来たことを大変嬉し く思っております。終始厳しい戦いだった決 勝戦、試合の流れが何度も相手に傾きかけた 場面がありました。その度にパートナーと声を 掛け合い自分達の戦略が間違っていないこと を確認しました。お互いを信じて迷わずにプ レーが出来たことが良い結果に繋がったと思 います。そして何よりもどんな時も絶対に諦め ずボールを追いかけているパートナーの姿は とても心強かったです。

今大会の経験を活かし今後も日々の練習に励みたいと思います。最後に、このような素晴らしい大会を運営して下さいました横浜市テニス協会の皆様、コートレフリーの皆様に心より御礼申し上げます。 (二瓶 記)



〈女子50歳以上の部優勝〉 感謝

橋本 美恵子・小林 邦枝 (在住(Team Maple)・横浜ガーデンTC)

同級生でありながら、ガチガチに緊張する 私をおだて→すかし→なだめて母のような忍 耐力で支えてくれ、しかも高いパフォーマンス で優勝に導いてくれた橋本美恵子さんに本当 に感謝です。応援してくれている(多分)家族 に感謝です。練習してくれた、クラブ、スクー ル、デフテニス仲間、パートを代わってくれた Sさん、クラブの壁打ちすべてに感謝です。

また、トイレに行きたいと言えば「自分で行け」と言わずに送り迎え、足が攀ったといえば見に来てくださり、これだけ有害といわれる紫外線を浴び続けての審判団の皆様に感謝。満車の駐車場の誘導。表彰式をする横で赤ちゃんを預かり、託児所、荷物置場、救急その他あらゆる対処をしてくださる横浜市テニス



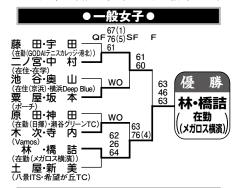
協会の「本部」 運営の皆様に深く感謝です。 こんな文章が本当に載るのか「協会ニュース」 を家宝に感謝の気持ちを肝に銘じていき たいと思います。 (小林 記)

〈女子55歳以上の部優勝〉 ずっとテニスを

柴田 元美・上村 久子(YSC・杉田ゴルフ場Tコート)

昨年50歳の部の決勝で対戦した上村さんと組んで、今年は一つお姉さんの55歳の部に挑戦しました。55歳の部は、一般の時から何度も対戦したことのあるつわもの(強者)ばかり。お互いのテニスを知っていて、弱点をつかれるので大変でした。普段一緒に練習する機会のないペアなので、試合中話し合い戦略をたてて勝ち抜くことが出来ました。

ペアの村上さん、いつも一緒に練習してく ださる先輩や友達、親身になって指導して下





さるコーチに感謝の気持ちでいっぱいです。 これからもずっとテニスを続けて横浜市民大 会に参加していきたいと思います。

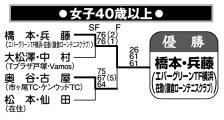
最後になりましたが、今大会を開催運営して下さった皆様にお礼申しあげます。

(柴田 記)



《女子60歳以上の部優勝》 毎年何らかの進歩 小林明代·森谷 満寿江(在住·YSC)

今回、第68回という伝統ある本大会に参加させて頂き、ありがとうございました。後で数えてみると、ドロー数は全体で1,000以上、ものすごい数で、まさに市民に愛され育てられ





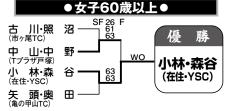
ている大会と感じました。役員の皆様お世話になりました。

退職して8年。平日に太陽の下でテニスが 出来る幸せをひしひしと感じながらやってきま した。ダブルスの難しさは年々深まりますが、 何歳になっても、毎年何らかの進歩があり、そ こが嬉しく励みになる所です。横浜市は公園 の手入れが良く好きな町です。

三ツ沢のクヌギ、長浜のユキヤナギ…etc。 今日、富岡西の真っ白いヤマボウシを見ているうちに、今回の不戦勝優勝を素直に受け入れる気持ちになりました。対戦して下さった方々、ありがとうございました。 (森谷 記)







第38回 (神奈川県予選) 全日本都市対抗テニス大会

県予選決勝戦で藤沢市に敗退し惜しくも準優勝

第38回全日本都市対抗テニス大会神奈川県予選が、4月5日 (土)、6日(日)の2日間、厚木市の南毛利で開催された。

横浜市は県予選第7回(S58年)から通算23回神奈川県予選で優勝し全国大会に出場していた。しかし、今年は、県予選決勝戦で藤沢市に敗退し準優勝に甘んじた。全国大会では藤沢市は善戦し、ベスト8となった。



[出場選手等]

- ●監 督/岡崎 崇徳 (リコー)
- ●マネージャー/日下 啓二 (横浜ローンテニスクラブ)
- ●一般男子/酒井 裕樹 (リコー)・喜多 文明 (リコー)
- ●一般女子/守屋 友里加 (テニスユニバース)・水沼 茉子 (法政大学)
- ●ベテラン女子/加藤 眞優美 (SCエスタ)・井上尚美 (エバーグリーンTF横浜)
- ●ベテラン男子1/中嶋 俊一 (横浜グリーンTC)・須長 直彦 (ポーチ)
- ●ベテラン男子2/大浦 康隆 (ヨコハマクラブ)・清板 伸一郎 (ヨコハマクラブ)

第10回都市交歓スポーツ大会

川口市テニス協会の要請により、毎年3月21日の春分の日に 川口市(青木公園テニスコート)に遠征し、親善試合を行っている。親善試合を開始してからもう今年で10回目となった。試合内容は都市対抗テニス大会種目の他、各年齢別、ジュニアの部等30名近くの選手の参加で行われている。今年の対戦結果は残念ながら以下のとおり横浜市が負

14世1 ナ

V//æ///C⊙							
	[横浜市]		[川口市]				
・都市対抗種	2	_	5				
・ジュニア種目	5	-	4				
・その他種目	3	-	3				
合 計	10	_	12				



●横浜ベテラン・横浜サマージュニア大会の実施●

従来、当協会が主催する大会はポイントの付く大会が行われていなかったが、昨年度から、5月、8月、9月に*F1大会としてベテラントーナメントを実施し、今年で2回目の開催となった。

また、ジュニアの部でも今年から「横浜サマージュニア」(G4C)として、神奈川県テニス協会の主催で、当協会が主管、SUPORT SUNRISEの運営で実施された。本大会の実施により、今まで山梨県など他県にまで遠征に行かなければならなかったジュニアにとっては朗報となった。

第51回 横浜市団体テニストーナメント

7月5日から27日にかけて開催された団体テニストーナメンは、初日が雨天順延となりましたが、各種目とも熱戦が繰り広げられ、無事に全日程を終了致しました。参加チームは昨年より13チーム減りましたが、全種目で132チームの熱戦が繰り広げました。期間中、一般男子の部では実力を付けてきたチームが上位を目指して来ており、世代交代を予感させるが、各チームとも技術レベルを結集して次を頑張って下さい。一般女子、シニア男女の部では、連続して上位

進出しているチームもあることから、各加盟団体からもっとエントリーして頂ければ大会が更に盛り上がると思います。この団体戦に出場する為に加盟される団体や、日頃の練習の成果をチームー丸となって優勝を目標としている選手の為にも、この大会を続けて行きたいと思っています。最後に本大会運営に携わって頂いた役員、運営委員の皆様のご苦労に対し心から感謝致して大会総括とさせていただきます。 (団体トーナメント委員長 関 宏一)

●一般男子の部優勝:三ツ沢TC(B)メンバー全員がサラリーマン



まず始めに、本大会を運営してくださった協会 関係者の皆様に心より御礼申し上げます。私たち「三ツ沢TC」はメンバー全員が横浜に由縁があり、特別な思い入れを持っております。そのため、今回の大会で優勝できたことは他のどんな大きな大会での勝利より深い喜びがあります。

また、メンバー全員がサラリーマンで構成されており、サラリーマンでも優勝できる!ということ、横浜市No.1サラリーマン集団ということを証明でき、大変嬉しく思っております。最後に、明日からの仕事が憂鬱ですが、今回の結果に満足することなく、来年は男女共に優勝、女子メンバーの増員を目標に頑張っていきたいと思います。女子募集中!! (一宮)

● 一般女子の部優勝: Y. S. C ● 横浜の夏の風物詩



毎年この大会が始まると「今年も『熱い』夏がやってきた!!」と感じます。まずは、横浜市テニス協会、及び本大会運営に携わってくださった皆様、暑い中でのご尽力本当に有難うございました。Y.S.C.はシニアの部では、上位入賞の常連ですが、一般の部では、決勝進出できたのは昨年が初めて。そして今年は、第2シードを頂いたものの、強豪ひしめくドローの中、一戦一戦が大変厳しく、やっとたどり着いた決勝の舞台でした。決勝のカードは、昨年と同じ。強敵を前に、昨年は2-0で完敗でした。が、今年は1-1となり、3戦目に勝負がかかる中、チーム一丸となり勝利!念願の初優勝の喜びを皆で分け合いました。素晴らしい力を発揮してくれたチームの皆、ありがとう!! そしてY.S.C.関係者、練習仲間に、改

めて感謝します。来年も、この大会が、『横浜の 夏の風物詩』として楽しく盛り上がる大会となり ます事を、お祈りいたします。 (加藤みどり)

●シニア男子の部優勝:亀の甲山TC(A)● **団体戦を優先**



亀の甲山Aチームが今回、初優勝しました。団体戦は個人戦とは違い、また、格別のものが有ります。登録メンバーがそれぞれ予定を調整し、団体戦を優先して出場していただいたことに感謝すると共に、優勝の大きな要因ではないでしょうか。

今回の男子シニアの部では亀の甲山テニスクラブよりA・B・Cと3チームが出場し、Aチームが優勝の他、B・Cがベスト8で、Bチームはあと一歩で勝利するという惜しい結果となりましたが、亀の甲山チームのシニア層の厚さを伺えるのではないでしょうか。

強いチームが多い中、連覇は非常に難しい事は十分承知しておりますので、シニア層を含めて亀の甲山チーム全体で楽しみながら、レベルアップしていけたら良いと思っています。最後になりますが、この時期は非常に暑く、準決・決勝会場の新横浜公園コートは特に暑く感じてしま

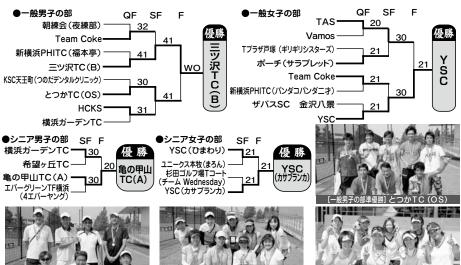
いますが、暑い中、大会に携わった協会役員、レフリーをはじめ大会関係者に感謝を致します。

(宮島信行)



今年で4回目のシニアの部。第1回、第2回と優勝し、三連覇を目指したのですが、同じYSCのシニア若手チームに負けてしまいました。三年前はまだ50歳前半だったメンバーも全員が55歳オーバー。膝が痛い、腰が痛い、暑い中ハードコートの試合は無理、まあ決勝戦までいけたらいいね、なんて弱気な話しをしていました。なんとか勝ち進み、決勝戦は昨年と同じカードに。体力や動きでは勝ち目ないところ、根性と気合いと応援の力で大接戦をものにして勝つことが出来ました。

来年はまた一つ年を取りオーバー60歳のメンバーも増えます。猛暑のハードコートでも戦える気力と体力を維持できるよう、また一年間みんなで切磋琢磨しながら、がんばろうと思います。最後になりましたが、猛暑の中大会運営して下さった関係者の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。 (柴田)



新横浜 テニススクール 好評開催中!! 新横浜公園テニスコートで、(公財)横浜市体育協会の委託を受け当協会がテニススクールを運営中です。優秀なコーチ陣を揃え親切で分かりやすいレッスンを行っています。是非、多くの方のご参加をお待ちしております。

【実施概要】 ○開催日:毎週水・木・金 ○レッスン 1:9:20~10:50 ○レッスン 2:11:10~12:40 ○クラス:初級、中級 ○コーチ:横浜市テニス協会推薦コーチ ○受講料: 1 期14,400円 (8週) ★詳細は協会ホームページ (http://homepage3.nifty.com./yta1/) をご覧ください。

【問合せ先】横浜市テニス協会TEL.663-0557 FAX.663-0558

第13回 横浜市民体育大会テニス競技/ミックスダブルス

2週連続の大雪など天候不順で5月中旬に終了

2月5日(土)~2月17日(日)の計画でしたが、大会スタートから2週連続の大雪により日程が大幅に遅れた上、新横浜での一般の試合が雨によりできず3月中の試合消化が不可能となりました。結局ダブルス大会に試合を組み込んでいただき5月17日(土)に大会を終了することができました。選手の皆様および大会運営の方々に大変ご苦労をかけたことをこの場を借りてお礼申しあげます。近頃よく目にする「想定外」という言葉を身にしみて感じた次第です。今後コートの確保が難しくなることもあり、期間中に大会が終了しない

ことも考慮していく必要がでてくるのでは、と危惧しております。今回はすべて初優勝という結果になりました。毎年あらたな強力ペアの出現でシードダウンが珍しくなくなった一方で、同じペアで、またはペアを変えても参加される方など、この大会を恒例にされている選手がいることを心強く感じます。最後になりますが大会を運営していただいた理事の方、各区協会の方、横浜市テニス協会所属審判部の皆様ご協力ありがとうございました。

(市民ミックス委員長 飛田)

◆一般ミックス優勝◆ 来年は井手♡井手ペア

井手 洋平・藤田 史佳(GODAIテニスカレッジ白楽・GODAIテニスカレッジ港北)

まず始めに、今大会を運営して下さった横浜市 テニス協会の皆様に心より御礼申し上げます。初 めて横浜市民大会に参加させて頂いてから七年 目にしてようやく念願の初優勝を果たすことが出 来ました。所属先であるGODAIテニスカレッジに入 社して以来、テニスの技術面、精神面、体力面に おける、たくさんの師匠達との出会い、またテニス が大好きで、レッスンの合間に強くなりたい一心で 練習、トレーニングに励む仲間に出会い、勝った時 も負けた時も温かい声援で送り出して下さるGOD AIの生徒の皆様に出会える事が出来ました。この ような出会いに本当に感謝しています。

最後に、私事になりますがこの度、今大会のパートナーである藤田選手と結婚する事になりました。 来年は井手・井手ペアとして二連覇を狙いたいと 思います。 (井手)



◆100歳以上ミックス優勝◆ ひとつの思いからスタート

飯沼 哲也・山内 文子(テニスプラザ戸塚)

今回天候不順により日程調整が大変な中、大会運営をして下さった横浜市テニス協会役員、スタッフ及び関係者の皆様にお礼を申し上げます。またテニスプラザ戸塚の関係者、日々練習して頂いたクラブの皆様、大変感謝しております。

パートナーの山内さんとは今大会で2回目の出場です。昨年は横浜を愛し、テニスが大好きな仲間が亡くなり出場できませんでした。今年は亡き友が元気だったら一緒に出場していたこの大会に出ようと話しをさせて頂き、いい報告が出来るように頑張りたいと思っておりました。その結果、優勝ということになり、パートナー共々大変うれしく思っております。ひとつの思い出となり、また頑張る力をもらいました。また来年練習して、今年同様元気な姿で挑戦したいと思っております。本当にありがとうございました。 (飯沼)



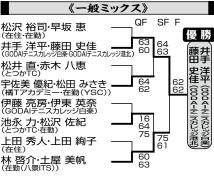
◆110歳以上ミックス優勝◆ 天の恵み?

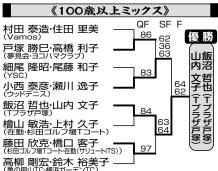
牧野 安博・鈴木 孝枝(ケンウッドTC)

まず始めに記録的な雪と雨に対応して、過去に例のない日程調整をされた大会関係者の方々に心からお礼申し上げます。ただ運営サイドの方々には申し訳ありませんが、この悪天候は私たちに多大なラッキーをもたらしてくれた正に天の恵みでした。2月22日の初戦では慣れない日野中央コートへの所要時間を見誤り、締切10分前にやっと駐車場に到着してコートまで走りましたが、それが逆にアップとリラックスになって今思えば今大会の最大の難関を紙一重で突破できたというラッキーになりました。3月3日は3RとQFの予定でしたが、朝から冷たい雨が降っていて中止を期待しつつ渋々会場に向かったところ、着いてみれば棚ぼたで3Rをデフォ勝ちし、更に天候を味方に付けてQFをラッキーで突破しました。

4月12日はSFとFの3セットマッチ2試合でしたが、開始が遅れてFはサスペンデッドとなり、結果私の持久力不足を不問にする最大のラッキーとなりました。かくしてラッキーの積み重ねに恵まれた私







達ですが、最後はケンウッドTCの皆さんの応援の おかげで初優勝することができました。みなさん本 当にありがとうございました。 (牧野)

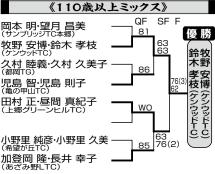
◆120歳以上ミックス優勝◆ 関係者の皆様に深く感謝

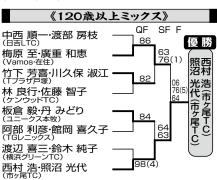
西村 浩·照沼 光代(市ヶ尾TC)

はじめに、寒く雨降る中、大会を運営してくださった関係者の皆様に深く感謝申し上げます。110歳のミックスに何度か挑戦しましたが、今回初めて120歳の種目にエントリーして、しかも優勝できたことを本当にうれしく思っています。雨による日程変更の影響を受け、決勝進出が決まってから4月19日の決勝まで約1か月の余裕があり、その間ペアの方と十分な練習ができ、しかも自身の体調管理及び調整が上手くできたことが勝因につながったと感じています。

初戦から気の抜けない戦いが続き、2度も危ない場面がありましたが、タイブレークを制することで逆転して勝つことができました。最後に、応援してくれた皆様や一緒に練習してくれたクラブのメンバーに感謝すると共に、来年もチャレンジしていきたいと思います。 (西村)







第21回ジュニア競技力向上事業テニス合同・強化練習会

111名・延べ515名が参加/元デ杯選手の田辺正特別コーチも指導

ジュニア競技力向上事業テニス合同・強化練習会は、(公財) 横浜市体育協会主催で横浜市テ ニス協会が主管事業として毎年夏休み期間中に実施しています。今年度は7月26日から8月16日 迄の土・日に合計6日間(午前・午後各2時間半)実施しました。小学生から高校生まで、多くの申 し込みを頂き、計111名(延べ515名)の選手に参加頂きました。例年、初級者から上級者まで参 加募集しておりますが、特別強化クラスへも多く参加頂きました。コーチには、市内トップクラスの 選手・クラブコーチ・公認指導員等の方々に協力を頂いていますが、今年は、元デ杯選手の田辺 正特別コーチにも参加指導頂きました。(猛暑の中でしたが) 天候にも恵まれ、参加者は普段の 学校やスクールでの練習とは違ったレベルの高い内容に、楽しく元気に、そしてそれぞれが目標を 持って取り組み、全員が回を追う毎に確実にレベルアップを図ることができました。この合同練習 会をきっかけに、マナー面も含め、更に大きく成長し、クラブ活動・大会等で活躍されることを期待 します。来年度も実施する予定ですので、多くのジュニア選手の参加をお待ちしております。

-参加の感想—

TS仲間と違う人達と打ち合え、良い経験に

強化練習会は今年初めて参加しました。僕は、5 歳から硬式テニスを始めましたが、中学には軟式テ ニス部しかなかったため、部活には入らずにテニス スクールを続けることを選びました。これまで大会に は横浜ジュニアと川崎ジュニアしか出ていません。 自分がどれくらいのレベルのクラスに入れるのか判 らず、クラス分けのテストは緊張しました。7月の後半 から暑い日が続き、午後の最も気温が高い中での 練習は苦しかったですが、思っていたより身体が良 く動き、部活に入っていない分、自分でランニング

等のトレーニングをしてきて良かったと思いました。練 習中はコーチから「なぜこの練習をするのか?」とプ レー中の具体的な動きを例に挙げた指導や、「サー ブで一番大事な事は何か?」等、質問した後に具体 的に教えて頂いたことがとても良かったです。

ショットやサーブの練習では、「ナイスショット!」とか 「もう少しこうしてみると良いよ!」と声を掛けられ、 サーブのトスをアドバイスして頂き、「よし!次はもっと 頑張ろう!」と言う気持ちになりました。また、スクール ではいつも同じメンバーで練習しているのでお互い の打ち方やくせ等もわかっているのですが練習会 では打ち方やコース、ショットの軌道等自分やスクー





ルのメンバーとは違うものを持っている人と、たくさん 打ち合えたことがとても良い経験になりました。僕は 高校に進学後、硬式テニス部に入りたいと考えて います。最近はダブルスの練習も多くなり、シングル スとは違った楽しさも判って来ました。一緒に頑張 れるようなパートナーが出来たら嬉しいです。その為 に、今は毎日の練習を大切にやって行こうと思いま す。六日間、暑さの厳しい中を指導して頂いたコー チの方々、一緒に練習をして頂いた皆さんに感謝し ます。ありがとうございました。 (中3 M)



第58回横浜市実業団対抗ラ

男子:東洋製罐が初優勝、女子:ウインザーBが初優勝

3月から7月にかけての第58回横浜市実業団対抗テニス1部リーグ において、男子の東洋製罐Aが初優勝、女子のウンザーラケットショッ プBが初優勝となりました。 第53回(女子第15回)神奈川県実業団 対抗テニスリーグ戦では、男子:横浜市役所が初優勝、女子:ウイン ザーが15回目の優勝です。9月の関東実業団リーグには、男子の横浜 市役所とAGC旭硝子、女子のウインザーA、横浜市役所が出場で、

女子のウインザーが3年連続で5回目の優勝で10月10日から広島県 で行われる全国実業団対抗テニストーナメントへ出場します。

第59回横浜市実業団対抗テニスは8月末から12月まで82チーム の熱い闘いが開始しました。また、男子8部制を今大会から、2部か ら4部を2ブロック化することで全体を5部制に編成替えし、県大会 参加への期間短縮と、大会のさらなる活性化を図りました。



【第58回横浜市実業団対抗テニス大会の成績】 (各部の優勝チームのみ記載) ● H26年3月~7月 参加82チーム(男67+女15) ● H26年度運営事務局: 森永製菓 ※男子8別はプロック

● II 20 年及廷占事物尚·林水表来 《为Johlo 27 1976					
《男子優勝》	5部:富士通エレクトロニクス				
1部:東洋製罐A	6部:千代田化工A				
2部:神奈川県庁かもめ	7部:JXエネルギー中研				
3部: 資生堂研究所A	※8部:日揮A				
4部:横浜市役所I	※8部:神奈川県庁カモメン				
《女子優勝》	2部:横浜市役所B				
1部:ウインザーB	3部:三菱重工横浜				
A LA CHEMICAL COLOR AND A LANGE COLOR AND					

男子優勝:東洋製罐A 初めての栄冠!

長年の下積みから、昨秋この1部リーグに昇格しまし た。しかし前回は3位でギリギリの残留確保。そこで今 回は『Take Everything!!』と心新たにして激戦に挑 みました。そして長い戦いが終わってみると、なんとリー グ戦全勝! 念願の1部リーグ優勝という栄冠を初め て手にすることができました。更に、この歴史ある大会 の優勝チームに名を連ねることができたことも、とても嬉 しく光栄に思っています。これまで試練と挫折の繰り返 しでしたが、いつも皆で陽気に励まし合い、ビールを大 量消費し…、チームも進化してきました(笑)。

これからも明るく陽気にそしてアグレッシブにチャレン ジを続けます。最後になりますが、いつもサポートして頂 いております皆様には心から厚く御礼を申し上げます。 (青柳光彦)

女子優勝:ウインザーB

試合でメンバーに会えるのが楽しみの一つ

まず初めに、大会の運営関係者の皆様へ御礼申し 上げます。私達ウインザーBチームのメンバーは、それぞ れ各店舗に勤めておりますので、なかなか一緒に練習 する機会がないのですが、試合では息のあったプレー が出来ました! 今回優勝という結果で本当に嬉しい です! また、団体戦のため、他のチームの方々とも触 れ合える機会が多くあり、このような大会に参加出来て 非常に嬉しく思っております。そして試合でメンバーに 会えるのが楽しみの一つでもあります。勝って楽しく飲 む!をモットーに今後も頑張っていきます! (角濱由香里)

紹/介 〈第59回〉

全国で20校のインドアテニススクールを直営しているノアインドアス テージ株式会社(本社 兵庫県姫路市、代表取締役 大西雅之) は、平成27年1月、横浜市営地下鉄「センター南」駅直結ビル5階に、 「ノア・インドアステージセンター南」を開校いたします。横浜市での出 店は、平成23年10月に開校したノア・インドアステージ綱島に次いで 2校目となります。ノアインドアステージ株式会社は、本格的インドアテ ニススクールを9都府県にて展開、2万5千名のスクール生の皆様に テニスを通して健康と感動を提供させていただいております。

また、就活アワード2014「働きがいのある企業」「成長性の高い企 業」の2部門受賞。ベストモチベーションカンパニーアワード2012第3 位入賞。経済産業省が主催した「おもてなし企業選50社」に選出。さ らに2013年度関西経営品質賞優秀賞を受賞いたしました。

テニススクール・ノア綱島 校は季節や天候を気にせず テニスを楽しんで頂けるよう 冷暖房完備の快適な屋内 コート3面に加え、初心者/ キッズ専用コートもあり、無料 駐車場、駐輪場も完備してお ります。次のホームページア ドレスに、ノア・インドアステー



ジ綱島の施設、コーチ、入会ご案内など紹介しています。(鴻巣) http://www.noahis.com/tsunashima/

横浜市港北区綱島東5丁目27-9 TEL 045-541-6033

•

より多くの親子ペアが参加し、貴重な思い出つくりを

初日の8月10日(日)が台風で荒天となり順延となりましたが、8月17日(日)、8月 24日(日)の2日間で、小学生3年生以下から高校生以下までの10種目(131組 参加)を、初日は岡村公園コート(小学生以下)と清水ヶ丘公園コート(中学生・高 校生)で行い、決勝大会は山手公園コートにて行い、無事に全種目を終了すること が出来ました。

小学生の親子では、お父さんお母さんの頑張りが、中学生、高校生の親子で は、子供さんの頑張りが試合のポイントにつながる場面が多く見られ、階段状の観 客席では、たくさんの家族が応援で盛り上がっていました。今年も空くじなしの抽選 会で、協賛会社から提供していただいた、4組分のペア宿泊券やたくさんのテニス グッズなどもお渡しすることができました。順延になった関係でテニスレッスンは残 念ながら中止となりました。

"試合を通じて「親子のきずな(絆)」をより深める大会"として横浜開港150周年 を機に開催し、毎年参加していただいている家族もあり、うれしく思います。よりたく さんの親子ペアが参加し、貴重な思い出をつくってもらうためにも、さらに参加しや すい楽しい大会にしていくよう努めていきますので、参加できなかった方も、ぜひ次 回は参加していただきたいと思っています。 (親子ダブルス委員長 大村)

小学3年4 優勝

夏休み1番うれしかったこと

坂本 健・健英(HCKS)

僕は、お父さんと初めて親子ダブルスに出まし た。この大会のために、夏休み暑い中お父さんとた くさん練習をしてきました。

試合では緊張しましたが、積極的に前に出て打 つようにしました。ミスをしてもお父さんが声をかけ てくれたので、がんばることができました。目標に向 かって努力を続けることが大切なんだと思いまし た。お父さんと同じウェアを着て、一緒に試合に出 て優勝することができて、夏休み1番うれしかった です。大会はたくさんの人に支えられていることを 知りました。みなさん本当にありがとうございました。



小学3年生 以下母親の部

息子の成長

丸山 啓子·俊(在住)

小学校低学年の子供とのテニスの試合はとて も難しいと思いました。幼く非力な我が子を守りつ つ、大人同士でラリーをしながら、子供にチャンス ボールを打たせる機会を作り楽しんでもらうことが 理想なのですが、なかなか現実ではうまく行かない もので、今年は出場しないでおこうかと考えており ました。ところが、私の意に反して息子から今年も 親子テニス大会に出たいと申し出て、積極的に練 習をするようになりました。

初戦では緊張して顔が強張って、まともにスイン グできなかったのが、決勝戦では大人とのストローク もしっかりと打ち返すようになりました。私が打つ場 所を迷っている時には、「ロブを打てばいいんだよ!」 とアドバイスをしてくれ、今大会での息子の成長ぶり を微笑ましく思いました。この様な大会を開催して下 さり、とても感謝しております。



小学6年生 優勝

今回の試合では役に立てた

賀川 純一·嵩介(関東TC·在住(SSC))

ぼくは、この小学生6年以下・父親の部に出て、 優勝できたのがとてもうれしいです。2年前だった ら、ぜんぜん役に立てなかったけど、今回の試合 では役に立てたので良かったです。

お父さんと声の掛け合いが良かったので、仲良く ケンカもなくて、より楽しくできました。あと、相手のお父 さんに「何年生?」って聞かれて、「5年生です。」と 答えたら、「うまいね」と言われてうれしかったので、次 もこの試合に出て優勝したいです。



小学6年生 以下母親の部

家族で入賞!

勝 坂野 幸子・文南(在住・IHSMレニックス)

去年は、お父さんと出場して3位だったので、 「次はお母さんと出る!」と決めていました。準決勝 では、3-5とリードされてしまい、気持ちがあせって しまいましたが、お母さんに「最後まであきらめない よ!」と言われ、2人で話し合いながら頑張る事が

お母さんと初めて出た親子ダブルスで優勝でき て、とてもうれしかったです。小学2年生の妹は3 年生以下父親の部で3位でした。夏休みの家族 の良い思い出になりました。親子ダブルスの為に 練習相手をしてくださった皆様に感謝です。ありが とうございました。宜しくお願いします。



下父親の部 優勝

当たって砕けよう

藤沢 隆·海斗(在勤·在住)

僕は小学5年生の時に初めて親子ダブルスに出 場し、その年3位になりましたが、それ以来勝ちに恵 まれませんでした。このため、ベスト4が決定した時 点で飛び跳ねて喜びました。上位試合では、せっか くやるのだったら当たって砕けようと思い、楽しんで プレーすることを目標にして望みました。試合に集中 していたため、優勝が決まった瞬間、本当かと疑問 に思うくらい実感が湧きませんでした。今回優勝で きたことは、支えてくださった皆様のおかげだと思っ ています。本当にありがとうございました。(海斗)

お互いミス等で気持ちが沈んだ時は、どちらかが 励まし合いながらゲームを進めることが出来、チーム ワークで勝ち取った結果だったと思います。息子の 成長も間近に見ることが出来て、貴重な体験をさせ て頂きました。最後になりましたが、大会を運営し てくださった横浜市テニス協会の方々、日頃から 私達親子にアドバイスを頂いている皆様に感謝 致します。 (公)



優勝

二連覇出来たこの夏

谷垣 晶子・凛(ラック港南台TG)

まずは、運営していただいた大会関係者と役員の 皆様、ありがとうございました。今年は、昨年と比べて みると、とても涼しく晴れ晴れしていてテニス日和で した。昨年度、小学生の部で優勝出来、今年は中 学生の部に挑みました。大会を通して昨年学んだこ とを生かすために、沢山の練習を積み重ねてきまし た。そして、ダブルスでのペアは、とても大切ということ を、このダブルスを通して思いました。今年は、協力し て試合に取り組むことができたと思います。この素晴 らしい大会を勧め、ご指導いただきましたラックTGに 感謝します。本当にありがとうございました。



親子ならではの絆 √ 坂本 奈美・匠 (あざみ野ローンTC)

今回の親子ダブルスで大変良い結果を残せた ことは、素晴らしいご褒美でした。そして、このご褒 美は、日頃テニスでお相手してくださる方々のお蔭 であると改めて感謝いたしました。また暑い中、大 会関係者の方々にお世話頂き、大変よい思い出 が出来ました。

手前味噌にはなりますが、息子が空振りしたボー ルを、運よく側にいた私がフォローできた場面があ り、親子ならではの絆を感じてうれしかったです。ま



た、一緒にプレーをして頼もしい息子を感じることも できました。お世話になった方々のお蔭で、親子ダ ブルスを楽しめました。ありがとうございました。

高校生 下男子の部

3人の子どもたちと優勝!

市瀬 和彦・知輝(ラック港南台TG・在住)

第1回大会で長男と優勝し、第3回大会では娘と …、次男の知輝とはなかなか優勝することができず、 今年で4回目のチャレンジでした。決勝戦は私より10 歳以上若いお父さんとの対戦。SF8ゲームをやった 後、暑さも増し私にとっては体力的にかなり厳しい中 での試合になりました。タイブレになった時は「今年も ダメかぁ…来年もエントリー!? |と頭をよぎりました。

試合中は私が主導権を握ってゲームを進めていま したが、タイブレからは息子がたくさん声をかけて私を 励ましてくれて、とても頼もしく思いました。どちらが勝っ てもおかしくない様なシーソーゲームで息子の「次、絶 対取るよ!!」の心強い言葉のおかげで優勝することが できました。「3人の子どもたちと優勝! |を第1回大会 からずっと目標にしてきて、今回達成することができて 本当に嬉しく思います。毎年、我が家の夏のイベントと なったこの大会ですが、気がつけば7年間出場して いました。それぞれの試合にたくさんの思い出ができ ました。この大会は、テニスを通して子どもたちの成長 を感じることができる大会です。これからもぜひ、続け ていっていただきたいと思います。大会運営をしてくだ さった役員の皆様に感謝し御礼申し上げます。



高校生

優しく微笑んでいる娘の姿が

堀池久利子·友乃(在住·在住(捜真))

はじめに、今大会を開催し運営して下さった関係 者の皆様に心よりお礼を申し上げます。ありがとうご ざいました。親子ダブルスに出場する事が、夏休み の恒例行事になって早7回目です。今年は4年ぶり に娘と出場しました。子供と試合に出場できるのは 幸せだという思いとは裏腹に、試合前は自分がミス しない様に頑張らないと、と思うばかりで楽しみとは 程遠い状態でした。ところが!!試合中ミスした私が娘 に視線を移すと、そこには優しく微笑んでいる娘の 姿が。そう、今までとは立場が逆転していたのです。

親がミスするのは想定内、自分に任せてくれれ ば大丈夫だよとその目は語っていました。一気に楽 になった私は心から楽しんでプレイすることができま した。こういった成長を感じられることが、この大会 の醍醐味だと思います。また子供と試合に出られ る様にこれからも練習を頑張りたいと思います。



高校生

優勝して終わりたいと強く願って

上野 直美·七海(在住OTTC)

真夏の暑い中、今年も横浜市親子ダブルスの 企画、運営をしてくださいましたスタッフの皆様あ

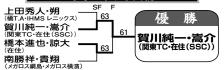
りがとうございました。テニスが好きな僕の家族 はこの大会がとにかく大好きでした。時に父とそ して母と戦い、悔しかった事、楽しかった事たくさ んの思い出を作ることができ感謝しています。大 会を通じて知り合った友達もいます。 高校3年生 の僕にとってはいよいよ最後の大会。優勝して終 わりたいと強く願っていたので、望み通りの結果 で大変嬉しく思っています。来年の夏は少し寂し い気がするのでしょうか。家族で一つの事を集中

して練習しそして楽しむ。同じ時間を過ごすこと



坂野仁清·生奈 小沢雄介·唯大 坂本健・健英 (HCKS)

●小学6年以下父親●



●中学生以下男子●

照山伸一·雄大 SF F 83 83	=	優	勝
(在勤) 栗原健吾·偲 (在住·東戸塚松原TS) 81	84	藤沢隆(在)	
鈴木久正·翔真 ——			

●中学生以下混合●

中山英己·舞	SF_F 82		優	勝
坂本奈美・匠 (あざみ野ローンTC) 南雲宏之・優希		NO	坂本奈(あざみ野ロ	美・匠 コーンTC)
(本郷台T同好会・ラックTG) 矢部徹・潮音 (在住)				

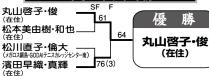
●高校生以下女子●

堀池久利子·友乃 (在住·在住(捜真)) 橋本美香·菜緒 (在住) 堀池久利子·友乃 (在住·在住(搜真)) 西岡奈々子・優衣 伊藤香折·果歩

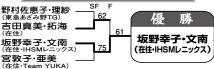
は普段あまりないことですので、貴重な時間でし た。今後も長く続いていくことを願い、僕は卒業 いたします。長い間ありがとうございました。



● 小学3年以下母親●



● 小学6年以下母親●



●中学牛以下女子●

遠藤由理·梨乃 (在住) 吉田雅恵·万里安	SF F	= 	優勝
(加盟団体) 谷垣晶子・凛 (ラック港南台TG)	83	85	谷垣晶子・凛 (ラック港南台TG)
長谷川比路子・七海 (YSC·在住)			

●高校生以下男子●

市瀬和彦・知輝 SF 83 83 吉川毅久・拳人	F I	優	勝
佐住・在学) 西岡大・大輝 (在住) 内山真一・雄大 (亀の甲山テニスクラブ)	98 (8)		彦・知輝 台TG・在住)

●高校生以下混合●

	上野ペア	石井ペア	森田ペア	東出ペア	勝敗数	是微	順位
上野直美·七海 (在住(OTTC))		WO 60	61	64	3-0	18	1
石井淳一·美優 (在住(TEAM rough))	WO 06		WO 06	WO 06	0-3	0	4
森田由美子・和貴 (ウエスタンTC・橘学苑)	16	WO 60		16	1-2	8	3
東出智·楓菜 (在勤·在学)	46	WO 60	61		2-1	16	2

第8回市民シニアテニス教室

今回は怪我人もなく、出席率85%以上、天候にも恵まれ、最終日のイベントも中味が充実して きて、充分に楽しんで頂けたと思います。昨年までの宿題でした秋の教室を今年から山手公園テ ニスコートで開催することになりました。これまでの経験と皆さんからのご指導をもとに多くの方に 参加して頂き、日本テニス発祥の地に相応しいシニアテニス教室となるようがんばりたいと思いま

す。本テニス教室の目標の一つであ る仲間づくりの輪がより拡がることを 期待しています。コーチの方々には引 き続きご協力をお願い致します。今回 は4回継続して参加して頂いた堀田 さんご夫妻に原稿をお願いしました。 (担当 道下)



「ねえ これ一緒にやってみませんか?」 堀田明稔・礼子



本格的にテニスを習ったことが無かった私が、内の誘いでシニアテニス教室に参加 し始めてからもう4年目となりました。今や共通の趣味の上位をテニスが占めています。 レッスンの何日も前から天気予報が気になり当日が待ち遠しくなるほどです。最近は互 いの雲行きが怪しくなった時など緊張の緩和にも役立っているような気がします。ラケッ トの面でボールを巧みに操るコーチの方々の忍耐強くも熱心なご指導を仰ぎながら今 日より明日をと悪戦苦闘してきました。教えに即応出来なくとも少しずつでもテニスの奥 の深さを知るようになりその魅力にますます引き込まれてきています。

健康を維持し、仲間を作り、そして技術の向上を目指す"この教室の3つの目標が志気を高めています。現在 男女合わせ20名を越える素晴らしい仲間たちと、本当に楽しくテニスをさせて頂いているのは正に教室のお蔭だ と感謝の気持ちで一杯です。日頃何かと勢いに押され気味の男性と手強い女性の方々とが対等の立場でプレ イ出来るひと時はとても楽しいものです。"テニスは一日を短くし、一生を長くする"この含みある言葉の通り、元気 溌剌な先輩仲間を見習い、私たちも健康に感謝しつつこれからもテニスを良き友として、潤いある生活を続けて行 きたいと願っています。そして日程とコーチのご都合次第で教室が年2回程度に広がると、抽選に外れがっかりの 仲間を救えるかなあとも思っています。今年もレッスンに参加させて頂き有難うございました。(平成26年6月)

横浜市テニス協会ニュース 2014年9月26日金

☆ ・ ・ ・ テニスプレーヤーのためのスポーツ医学 58



「心臓突然死を救うAED」

─勇気をもってAEDを使おう─

日本体育協会公認スポーツドクター医学博士 及能茂道

テニスに送り出したご主人がコートで倒れ、突然死して帰らぬ人となるなんて、健康のためにと続けていたテニスが命取りになるとは、これほど切ない別れはありません。突然死の危険は、家で過ごしていたり、仕事に携わっている時よりも四季を問わずスポーツ中に多いといえます。

●スポーツ中に多い突然死●

倒れてから24時間以内の死亡を突然死としています。その発生件数は睡眠中が最も多く、次いで入浴、休息、仕事、排便、歩行、食事中と続き、スポーツはその次ぐらいになりますので、スポーツは安全と思われがちです。高齢者は入浴中と排便中に頻度が高くなります。睡眠時間は1日の3分の1近くになり、あとの1日は仕事、休息、食事などの時間に割かれます。一般の人のスポーツの時間は平均すると非常に少なく、突然死の頻度を生活時間で調整するとスポーツ中に高いことが判ります。

突然死をスポーツの種目別に見ると、若い世代は ランニング、水泳、サッカー、野球に多く、中高年者 はゴルフや登山が多くなり、さらに高齢者ではゲート ボールが首位を占め、ダンスなども加わってきます。 年代別にみると取り組んでいる人数の多い種目に 発生が多く、運動の強度には関連しないことがわかります。

突然死は高齢者や高血圧、脂質異常症、糖尿病といった生活習慣病、冠動脈硬化症や心臓肥大や不整脈のある人ほど危険率が高まりますが、それらの兆候がなく基礎疾患のない人でもスポーツ中には突然死の危険が発生します。

スポーツ中は交感神経が興奮しアドレナリンが分泌し、発汗にともなう脱水症や熱中症の状態が加わり、血圧が上昇して心臓の負担が増したり、不整脈が生じたり、冠動脈の緊張が亢進して心筋梗塞をおこしたりして心臓突然死が起こりやすい。

●AEDで救命された2人●

筆者は長らく日本テニス協会の医事委員として各 地のコートでの突然死を追跡調査をしてきましたが、 何れも病状や死因を究明できずに終わっています。

しばらく前になりますが、私の身近なテニス仲間の 二人がスポーツ中に突然心肺停止しましたが、幸運 なことにいずれも居合わせた仲間がAED(体外式 自動除細動器)を使って蘇生救命されました。

<61歳男性の場合>

テニスクラブでダブルス開始早々気分が悪くなってすぐに意識を失って前のめりに卒倒、心肺停止状態になりました。すぐさま仲間が心臓マッサージを始め、隣のコートから駆けつけた小児科医が人工呼吸を進みでて、すぐにクラブハウスから届いたAEDを操作し、意識を回復しました。倒れた彼は健康診断で心電図の異常を指摘されていましたが自覚症状がないので放置しており、また以前にテニスとゴルフ中に動悸がしてフワッとなって意識を失いそうになったことがあったそうですが、心電図異常や失神は心臓突然死を予兆する重大な危険因子です。助けた小児科医は医師としての使命感よりも、親しい友人を助けたい一心で、AEDを手にしたのも初めてで

したが、「AEDは実に巧くできていて、音声案内に従っただけで、機械が救命してくれた」と語っています。生還した本人は、「日ごろはクラブハウスから遠く離れたコートで練習することが多く、そこではAEDも間に合わなかっただろう。もし家で倒れていたら命を落としていただろう。」と述懐しています。

<70歳男性の場合>

本人自身内科医で、ランニングと剣道とテニスとを愛好しています。ハーフマラソン大会にドクターランナー(マラソン大会に自ら走りながら救護にあたるスポーツドクター)として参加し、出場者の最後尾をジョッギングペースで走っていたところ、胸に一瞬違和感を覚えたため脈を触れようとした寸前に意識を失って卒倒しました。後方を走っていたスタッフが大声で人を呼び、近くの救護所から届いたAEDで救命されました。大会前の数日は多忙で、睡眠不足も続いていました。本人は「日ごろの深夜のジョギング中だったら助からなかっただろう。救護所が近かったことも幸運で、過労と睡眠不足の際にはスローランニングでも油断できない。」と語っています。

命拾いした両人は後遺症もなく、治療として再発 予防のために植込み型除細動器 (ICD)を植え込 み、まもなく仕事に復帰し、それぞれゴルフやテニス、 また剣道の練習を慎重に再開しました。

●日本の街頭で倒れても助からない?●

日本では年間8万人近くの心臓突然死が発生していますが、街頭で倒れ市民に目撃された心肺停止状態からAEDで救命されたのは僅か4%以下です。心肺停止してから1分経過する毎に蘇生率は10%減少しますので、5分過ぎると半数も救命できません。救急車の到着時間は平均8分余りですので、心肺蘇生を救急車が来てからはじめても救命率は低くなります。米国のシアトルでは市民の60~70%が心肺蘇生法の講習を受けていて、街頭で倒れても20~30%が救命されています。

日本では10年前に市民のAED使用が解禁され、公共の施設や学校などには必ず設置されるようになりましたが、実際に必要な現場での活用は4%以下との報告があります。大きい施設でAEDが何処にあるか分らなかったり、夜間や休日で事務室が施錠されていたりして使用できず、普及していても活用されていない現状に対し対策を講じ、人目につきやすいコンビニや薬局やタクシーに設置を提案されています。

(● AEDを使えば助かる命がある●

心停止の原因の殆どが心室細動という不整脈で、心臓は細かく震えている状態で、血液の循環が停まってしまいます。心臓をいつものリズムにリセットするのが電気ショック(除細動)で、そのAEDは全ての操作を音声でガイドしてくれますので、初めての人でも、講習を受けていなくても使えます。電源を入れたら、音声に従って倒れている人の胸に電極パッドを貼るだけで、後は機械が操作を指示してくれます。AEDは心室細動かどうか察知して必要のない場合には電気ショックは作動しませんので安心してください。

止まっている心臓の代わりに血液を巡らすために 胸骨圧迫(心臓マッサージ)が必要で、AEDを装着 する間も、電気ショック後も胸骨圧迫を続けます。

戦争のない平和な日本では見知らぬ人が倒れても、見てみぬふりをしがちで、ましてやマウス対マウスの人工呼吸はためらって率先して行う人は少ないでしょう。日本では胸骨圧迫の心臓マッサージだけ行っても救命率が変わらないとの報告が出されていますが、人工呼吸ができる場合は進んで行いましょう。人工呼吸は気道を確保して、胸骨圧迫30回に2回の割合で行います。

●3つのプッシュ!●

市民の誰もが率先して簡しく心肺蘇生を行えるように心臓財団は市民向けのパンフレットで、その場に居合わせた人に「3つのプッシュ」をPRしています。人命救助のスタートは最初に目撃した人が大声で周囲に知らせ、大勢の人が手を貸して協力することが基本です。最初に救急車を呼ぶ119ボタンをプッシュ、次に胸骨圧迫として胸を強く、速く、絶え間なくプッシュ、さらにAEDの除細動ボタンをプッシュすることです。

「◉仲間を助けられるのはあなたです◎〕

仲間が倒れたら、何もしなければ助からない可能性が高まりますので、あなたが勇気をだして助けましょう。講習に出て、少しでもAEDと胸骨圧迫の体験しておくと、いざという時に助ける勇気がでます。コートにはAEDがあり、友人も多いので、家や街角で倒れても助からない命も皆の心がけで命を落とさないで済みます。

スポーツは危険が伴いますので、体調が悪いときには勇気をもってプレーを休むという自己管理が重要です。「Play at your own risk」という意識が米国では確立していますが、日本では市民意識が未熟で、事故が起こると大会主催者は責任を問われることが多い現状です。

横浜市では市民参加の横浜シーサイドライアスロン大会が今年で4回目を迎えますが、最初の2年間は残念ながら水泳競技で死亡者がでています。水泳中は体調の確認が難しく、救助に手間取り、AEDも使えないことが救命できない理由です。来春3月には初めてのフルマラソン大会が開催されますが、横浜市では事故予防のための事前のメディカルチェックと現場での救護体制の整備に万全の策を練っているところです。

AED(P社)の使い方

患者の意識や反応がなく、正常な呼吸がなければ
① AEDのハンドルを引く(自動的に電源が入る)

- ② 図のように電極パッドを装着する
- ③ 音声に従ってショックボタンを押す



第11回都市間交流スポーツ大会(テニス競技)

今年の夏も猛暑でしたね。

7月5・6日に大阪 靭公園テニスセンターにて行われた、都市間交流スポーツ大会も五大都市という名前から変わり11回目となりました。 私は3年前からこの大会に携わらせていただいておりますが、各都市の選手の熱い気持ちやこの都市間交流という伝統をしっかりと守って次の世代に引き継ごうという協会関係者の方々の想いにいつも脱帽して



おります。横浜市も負けていられませんね!

試合結果ですが、初日は京都市に4-3で勝利! 2日目の初戦で開催市である大阪市に2-5で敗退。3試合目の神戸市との対戦中に雨天中止となってしまいました。選手の皆さんも残念そうでした。この大会の素晴らしいところは団体戦の勝負の楽しみだけではなく大会名の通り、交流会なるレセプションパーティーがあります。テニスを通じてスポーツを通じて人と知り合い、楽しいコミュニケーションが図れるというのは幸せなことだと思います。改めてテニスに感謝する2日間でした!

(石崎 記)

●出場選手等

[監督] 岡崎 崇徳(リコー)

[マネージャー] 石崎 勇太(GODAIテニスカレッジ)

[主 将] 梶山 健太(テニスカレッジやよい台)

[一般男子] 小山裕史(GODAIテニスカレッジ)・井手洋平(GODAIテニスカレッジ)・

坂口 雄大(GODAIテニスカレッジ)

[一般女子] 萩森千沙希(ウインザー)・木次桜 (Vamos)・二ノ宮沙梧(在住)

[ベテラン男子1] 岩波 広明(とつかTC)・田中 久敬(AGC庭球倶楽部)

[ベテラン女子] 萩野 一枝(在住)・二瓶 真紀子(金沢TS)

[ベテラン男子2] 長谷川 茂(亀の甲山TC)・児島 智(亀の甲山TC)

協会インフォメーション

ホームページのご案内

★テニスに関する各種の情報を始め、大会の実施案内や日程等をお知らせするためのホームページを開設しています。 掲載内容も、今後とも徐々に充実させていきたいと思います。http://homepage3.nifty.com/yta1/

平成26年度上期新規加盟団体紹介(2団体)

1横浜銀行

2 PLUS ONE

退会クラブ (9団体) / 上野クラブ、CUPS、横浜Deep Blue、庭球道場・横浜、東亞合成横浜工場、ファインTA、上郷グリーンヒルテニスクラブ、A-T-Z、大成建設

##